



# 青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323  
URL https://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2024年6月30日



第57回通常総会

## 柳谷理事長をはじめ三役を再任 第57回通常総会・第2回理事会

2024年度の事業計画や役員改選議案などを審議する第57回通常総会が、5月29日(水)にホテル青森で開かれた。同総会には組合員123名(本人出席53名、委任状出席70名)が出席した。総会では柳谷理事長が議長に選出され、2024年度事業計画や収支予算案等が原案どおり承認された。また、任

期満了に伴う役員改選では、(株)伸和産業の太田社長、大青工業(株)の鳴瀬社長、青森綜合(水)にホテル青森で開かれた。同総会には組合員123名(本人出席53名、委任状出席70名)が出席した。総会では柳谷理事長が議長に選出され、2024年度事業計画や収支予算案等が原案どおり承認された。また、任

- 理事 工藤正博(株)KGA(株)サンブル・佐々木聡(青森三菱自動車販売(株))・江渡文隆(江渡商事(株))・大平幹夫(株)大平教材社・鷺尾晴実(株)技研・船越秀彦(株)角弘・太田雄三(株)伸和産業(株)※新任・鳴瀬正彦(大青工業(株)※新任・柿崎忠俊(青森綜合警備保障(株)※新任)
- 監事 和田祥平(和田ゴム販売(株))・桂木敏介(有桂工業※新任)

SDGs 標語コンクール受賞作品

ゴミも資源 手間と思うな 分別作業

青森綜合警備保障(株) 藤田 洋志 氏

協同組合 青森総合卸センター LINE公式アカウント はじめました!

友だち登録方法

QRコードが読み取れない場合は「@273bc888」で検索してください

配信内容

- 組合レクリエーション事業
- その他組合実施事業
- 組合インフォメーション

登録特典

- 【初年度キャンペーン】1個付券 5個あるから 500円券進呈
- 【納涼パーティー抽選会特別賞】
- 【ボウリング大会特別賞】

組合では、組合から案内するインフォメーション等の情報発信力強化を図るため、通信アプリ「LINE」にて組合公式アカウントを開通し、6月13日(木)より配信を開始した。

LINEで配信する主な内容は、納涼パーティーやボウリング大会等のレクリエーション事業をはじめ、合同清掃、ビジネススクール等の組合行事に加え、行政等から届く各種セミナーやイベント等の案内となる。また、今年度は登録促進キャンペーンとして、指定した組合行事に参加する毎にスタンプを1個付与し、5個たまると同時に問屋町交流ストアで使えるお買物500円券を進呈する。さらに登録特典として、納涼パーティー抽選会やボウリング大会で特別賞が用意される。



▲組合公式LINEアカウント登録はこちら

組合公式LINEアカウントを開設

### 青森市内に完成した 新たな施設を視察

組合では、今年度青森市内に完成した施設2箇所を見学する視察会を開催した。

5月21日(火)には、青森駅舎跡地に2024年4月26日に開業したJR青森駅東口ビルの1階から3階を占める商業施設「&LOVINA(アンドラビナ)」を視察。組合員ら13名が参加し、同施設を運営する㈱JR東日本青森商業開発の紺野社長らから施設概要などの説明を受けながら施設内を見学した。同施設の1階にはカフェやレストラン



&LOVINAに入る店舗の説明を受ける

などの飲食店、2階と3階には衣料品店や雑貨店などが入り、東北初出店となる店舗も多数入居する。3階にはベイエリアを中心とした街並みが一望できる、ゾラウみテラスも設置され、イベントを開催するスペースとしての活用が期待される。



青森市総合体育館のメインアリーナ

また、6月6日(木)には、2024年7月1日にオープンする「青森市総合体育館(カキヒログループスーパアリーナ)」を視察し、組合員ら24名が参加した。建築家の隈研吾氏が設計に携わった同

施設は、老朽化した青森市民体育館の代替施設として、市民の健康づくりとスポーツ振興に加えて多様な催事ができる交流拠点及び防災を目的に整備された。施設内にはキッズルームや防災備蓄倉庫も備わり、スポーツクラブやカフェも併設される。

### 第45回定時総会

#### 青森問屋町経営同友会

青森問屋町経営同友会の第45回定時総会が6月7日(金)に日本料理店つかさで開かれた。同総会には会員25名が出席した。



同友会 第45回定時総会

総会後には懇親会が開催され、ダイエツトグランプリ2024の体重測定や恒例の1分間スピーチなども行われ、交流を楽しんだ。

### 第1回集団健康診断

組合では、今年度1回目となる集団健康診断を実施した。6月4日(火)から6日(木)の3日間、問屋町会館2階大会議室で行われた同健康診断には、組合員をはじめ近隣企業から267名が受診した。

また、6月5日には同会場前のロビーで、㈱ポーラのハンドトリートメント無料体験会も開催。健康診断を終えた受診者ら21名がブースを訪れ、両手のトリートメントを体験。10分と短い時間であったが、体験者はマッサージの気



集団健康診断

持ちよさとクリームのような香りに癒された様子であった。体験した方は「ハンドトリートメントははじめての体験でしたが、マッサージ中はとても気持ちよく疲れがとれた



ハンドトリートメントを体験

このハンドトリートメント体験会は10月に開催する集団健康診断でも実施する予定となっている。

### 高度化事業制度のご紹介

高度化事業制度は、中小企業が集積する卸団地等において、組合や中小企業が設備投資に必要な資金を都道府県と中小企業基盤整備機構が財源を出し合い、事業計画等に対するアドバイスをしながら、長期・低利で融資する制度となっている。

同制度では、設備投資額の80%を20年間固定利率(2024年度0.8%)で利用できる。制度の利用は中小企業に限られるが、問屋町内において新社屋を建設する場合や既存施設の増改築で利用可能

#### 【高度化事業制度の概要】

- ①利用対象 中小企業
- ②貸付期間 最長20年以内
- ③貸付金利 0.80%固定(2024年度)
- ④貸付割合 貸付対象事業費の80%以内
- ⑤貸付対象 問屋町内における土地・建物・構築物等の取得費、既存施設の増改築、改修費など

同制度についての問合せは卸センター総務部まで。

建設業許可(建具、板金工事業)青森県知事(般-28)9925号



～創意と技術～

有限会社 桂工業

取扱商品

- ・製作金物
- ・内外装パネル(スチール、アルミ、ステンレス)、手摺、タラップ等
- ・脱着金物
- ・アルミ窓木、EXPJカバー、内外装ルーバー、手摺、グレーチング、ハニカムパネル等
- ・エクステリア関連商品
- ・フェンス、カーポート、車止め等

〒030-0113 青森県青森市第二問屋町三丁目6-16  
TEL 017-752-8730 FAX 017-752-8732  
URL <http://www.katsurakougyo.co.jp>



車のことならまかせて安心

(株)マツダアンフィニ青森

問屋町カーサービス事業部

〒030-0131 青森市問屋町一丁目7-10

電話(017)738-4505 FAX(017)738-4556

問屋町たんしん

【合同求人広告掲載企業募集】  
掲載時期  
2024年8月～12月  
※毎月8社×5回

対象 組合員企業  
40社  
掲載誌  
①ワーキン ②ピージョブ



▲合同求人広告のお申込はこちら

※両誌に同時掲載  
掲載料 無料  
【第6回問屋町1000日ウォーキング】

7月24日から10月31日まで  
参加単位 1チーム3名  
※1社から何チームでも参加可  
※別会社同士の混合チーム可  
参加料 1名300円  
LINEスタンプ 対象

※7月24日から7月31日まで  
に、事務局受付にあるQR  
コードからスタンプを取得。  
賞品  
上位1位～10位のチームに  
は賞品及び健康関連グッズを  
贈呈、個人賞として1000日

17日▽安協問屋町支部第1回  
16日▽安協問屋町支部交通安  
全グッズ寄贈式(荒川小  
学校)  
15日▽金融審査会  
▽安協問屋町支部交通安  
全グッズ寄贈式(横内小  
学校)

間で100万歩歩いた参加者  
には健康関連食品を贈呈。

業務報告

…主要事項…

5月  
9日▽第2回問屋町合同清掃  
13日▽空き缶等リサイクル回  
収収益金寄付  
15日▽金融審査会  
▽安協問屋町支部交通安  
全グッズ寄贈式(横内小  
学校)  
16日▽安協問屋町支部交通安  
全グッズ寄贈式(荒川小  
学校)  
17日▽安協問屋町支部第1回

役員会  
21日▽公共施設等視察会  
23日▽問屋町支店長・所長連  
絡会第1回幹事会  
28日▽安協問屋町支部第1回  
街頭指導

29日▽第57回通常総会  
▽第2回理事会(組織会)  
30日▽第1回従業員モニター  
会議

…問屋町  
ビジネススクール…

9日▽採用試験手法体感研修  
16日▽対話スキル向上研修  
21日▽新任管理者研修(～23  
日)

経済雑感

第一四九回

㈱タナベコンサルティング東北支社  
副支社長 日下部 聡氏

前号に引き続き、㈱タナベ  
コンサルティング東北支社の  
日下部副支社長による経済雑  
感をお送りする。

経営環境はデフレ経済から  
インフレ経済へ転換。物価も  
上がり、人材の採用、定着に  
は賃金も継続的に上げていく  
ことが必要です。タナベコン  
サルティングでは、会社の正  
しい成長バランスの指標とし  
て、「人件費伸び率」売上高伸  
び率「粗利率」伸び率「営業利  
益伸び率」としている。

伸び率とは前年比と比べて  
頂き、人件費が前年比3%ア  
ップ、つまり103%だった  
場合、売上高伸び率は104

%以上となります(103・1%  
でもいいのですが、わかりやすく  
しています)。年度の経営方針を  
策定する際、前年実績より、売上  
計画を104%以上、粗利率計画  
を105%以上、営業利益計画を  
106%以上に設定して実行する  
ことです。



㈱タナベコンサルティング  
東北支社  
副支社長 日下部 聡氏

そんなこと無理  
です。あるいは理屈はわか  
りますけど、実際はそうもい  
かないんですよ  
と思われませんか  
しれないが、逆  
に「人件費伸び率105%」  
売上高伸び率103%粗利率  
伸び率101%営業利益伸び  
率99%が3年間あるいは5  
年間続いたら、経営的に  
厳しい状況になっていくこ  
とは容易に想像できると思  
います。

では、人件費を上げること  
は理

解できるが、それ以上の売上、粗  
利、営業利益をどうやって上げる  
のか？それは、高単価高付加価値  
を強みにした戦略にシフトするこ  
と。そして利益の第一ポタンであ  
る粗利率(付加価値)を上げるた  
めに必要なのは「イノベーション」  
です。

イノベーションとは「新しい  
アイデア」と「実践力」。社員が  
常に新しいアイデアを出し合  
い、実践し、結果につなげてい  
くこと。イノベーションが起これ  
る企業の特徴は、①市場変化と時  
代の流れに対し、常に敏感なアン  
テナを張っている②リスクに対す  
る正確な理解があり、適切なアク  
ションが取れる③社内外でのコミ  
ュニケーション環境が整っている  
の3つ。

UBE三菱セメント(株)特約店  
カイハツ産業グループ  
株式会社 青森カイハツセメント  
本社 青森市第二問屋町三丁目6番12号  
電話(017)739-2436  
八戸支店 八戸市大字長苗代字前田 68 番地  
電話(0178)28-5161

業務用食材専門卸  
株式会社 小田川  
本社 青森市第二問屋町三丁目 8 番 36 号  
TEL (017) 739-5465 FAX (017) 739-9058

Total assist 東京海上日動の  
自動車保険  
あなたの大切なドライブのそばに。  
東京海上日動 青森支社  
www.tokiomarine-nichido.co.jp  
To Be a Good Company

がんの超早期発見は、早期検査から。  
世界初 がんのリスク早期発見サービス  
線虫N-NOSE  
エヌノーズ  
全身 15 種類のステージ1のがんリスクも判定  
株式会社ヒグチ  
HIGUCHI 青森市問屋町 1-15-22 ☎017-738-3661  
https://higuchi2014.com/

第1回街頭指導を実施  
安協間屋町支部



交通安全街頭指導

青森交通安全協会間屋町支部では、今年度1回目となる間屋町交通安全街頭指導を5月28日(火)に開催し、86名

が参加した。今回は県内でも有数の人身事故多発交差点である青森中央インターチェンジ前交差点

で実施。当日は青森警察署をはじめ河川国道事務所、市生活安心課の担当者も参加し、交通安全のほり旗と横断幕を掲げ、安全運転とシートベルトの着用を呼び掛けた。

同活動はこれまで7月から10月の第4木曜日に開催してきたが、夏場の高温を考慮し、今年度からは5月、6月、9月、10月の第4木曜日に開催日を変更した。

交通安全グッズ寄贈

青森交通安全協会間屋町支部では、間屋町地区を学区に

含む横内小学校と荒川小学校の新一年生に交通安全グッズを寄贈した。



交通安全グッズ寄贈(横内小)

5月15日(水)には横内小学校、5月16日(木)には荒川小学校を訪れ、同支部の工藤支部長が代表児童に安全グッズの反射材ミニバンドを

手渡した。受け取った生徒は「ありがとうございます」と元気に返答した。



交通安全グッズ寄贈(荒川小)

工藤支部長は寄贈後に行われたメディア取材の中で「反射材は暗くなるので、遠目にはつきり分かるので、有効に使ってもらいたい」と語った。

団地企業訪問

「合併はゴールではなく新たなスタートです」と意気込むのは、今年4月に赴任した株式会社の中村支店長。

「当行は地域の皆様に支えられ2021年10月で創立100周年を迎えました。そしてその年、青森銀行との経営統合を発表し、2022年4月1日にプロクレアホールディングスを設立

現在、青森銀行及びみちのく銀行はホールディングスの子銀行として同じグループ企業となっており、2025年1月には両行が合併し、新たに「青森みちのく銀行」が誕生します。



株式会社 青森みちのく銀行 第二間屋町支店 支店長 中村 忠人 氏

我々は地域金融機関として引き続き、事業者の皆様への金銭的支援、本業支援、そして個人のお客様への家計支援に全力で取り組んでいくことで、地域経済の発展、地域やお客様の「彩り豊かな未来」の創造へ向けてグループ一体として取り組んで参ります」と語る。

新たな取組について 向うと「合併統合、新銀行への移行が現時点での最大のミッションなので、事務やシステムに関する両行職員同士の研修をかなりの頻度で行っています。また、昨年はねぶ

た祭りの本格開催にあわせて、プロクレアホールディングスも初めて大型ねぶたの運行団体として参加しました。準備や運行、お囃子まですべてに両行職員が取り組み、組織融和とともに「ワンバンク」に向けて一致団結したイベントとなりましたと話します。

「最近、子供の受験が滑らないようにと控えていたスキーをまた始めるようになり、冬は雲谷や八甲田など近くのスキー場に行っています。また、夏は週末ですが朝に1時間半ほどウォーキングをし、夕方はプールで1000mほど泳いでいます。始めた頃はだいぶ疲れましたが今は慣れました」と答えた。

編集後記 通常総会が無事に終了しました。今回の役員改選で、雪田清紀氏、木村英敬氏が理事を退任されました。木村理事には10年、雪田理事にはなんと26年もの長きに渡り組合運営に参画いただきました。お二方とも経済界の要職を歴任されご多忙の中、組合事業にも多大なるご尽力をいただきました。この場をお借りして改めてお礼申し上げます。さて、青森市の中心市街地は再開発が進み、新施設のオープンが続いています。今回の公共施設等視察会では、&LOVINAと青森市総合体育館を視察しました。&LOVINAは駅直結の商業施設で様々なテナントが入っており魅力的ですが、なんとこちらもそらうみテラスが印象的です。3階にあるそらうみテラスからはベイエリアが望めるので、この開放的な空間を活かして夏はビールやシールドを飲みながらゆっくり晩酌できたら楽しそうです。また、青森市総合体育館は、随所に木材が使われており隈研吾氏のデザインを感じることができ、特にメインアリーナとサブアリーナの間に屋根を架けて作られた「ヨリドマ」と言われる空間が素晴らしいです。こちらの施設も街に新たな賑わいを創出していますが、高いデザイン性が人を引きつけているのを実感します。今年度策定を行う景観再整備計画もデザインを重視し、間屋町の魅力アップにつながる事業にしていきたいと思っております。(小田切)

(一財) 青森市産業振興財団

限りなく夢が広がるイベントホール



見本市と展示会の  
青森産業会館  
青森県調理師会

〒030-0113 青森市第二間屋町四丁目4-1  
(産業会館) TEL 017 (739) 1811 (県調理師会) TEL 017 (739) 7337  
FAX 017 (739) 1800 FAX 017 (739) 1800

〒030-0113 青森市第二間屋町四丁目4番1号  
TEL (017) 739-1811 FAX (017) 739-1800  
http://sangyokaikan/

会議・研修スポーツ・レクリエーション施設



青森市はまなす会館  
青森市勤労者互助会

〒030-0131 青森市間屋町一丁目10-10  
(はまなす会館) TEL 017 (738) 4821 (勤労者互助会) TEL 017 (764) 5061  
FAX 017 (728) 2162 FAX 017 (764) 5062